

ボランティアから学ぶもの
 校長 河野 通芳

もうすぐ6月梅雨の時期です。最近の雨の多い天気にも梅雨も間近かなと思う今日この頃です。6月は古い呼び名で水無月(みなづき)、梅雨の時期で、水と縁があるのに水無月です。梅雨入りを前にアジサイの葉も生き生きしだし、花が咲くのも間近かもしれません。

本校の前に鹿島園があり、毎年3年生を中心にボランティア活動をさせていただいています。それをもとに、コミュニケーション科でも福祉学習として、ボランティアで学んだことや、考えさせられたことを中心に、「鹿島の福祉を考える」ということで、まとめをしています。

元々ボランティアという発想が日本や東洋にはないので説明するのは難しいですが、「ボランティア」の行為自体は、仏教で言う「布施」に近いと考えています。ひろさちやさんの「仏教とおきの話」には「布施」はボランティアを考える上で大変参考になると書かれていて、「布施とは何か」と説明するために、次の例話を紹介しています。

小学生の姉と弟がいる。姉が友達の家から小さなケーキをもらってきた。お母さんに言われて、彼らはケーキを分けて食べていた。食べ終わるのを待って、「なぜ、2人で分けないといけないのか……？」聞いた。お姉ちゃんは、「弟がかわいそうだから……」、弟は「こんど僕がもらってきたとき、半分お姉ちゃんにあげるから……」と答えた。「かわいそうだからあげる」、「お返しを期待してあげる」のでは「布施」にならない。「1つのケーキを2人で食べた方がおいしいと思う」、これが「布施の心」と説明しています。バスの中で、お年寄りに席を譲るのは「かわいそうだから」とか「お礼を期待して」するのではなく、その方が「気持ちがいいから」「当然だから」する、つまり人のためにする(奉仕)のでなく、自分のためにする(布施)、これがボランティアの原点ではないでしょうか。

6月から鹿島の福祉を題材に、今年も3年生の福祉学習が始まります。これからの社会では、ボランティアがますます意味を持つようになってきますが、3年生も身近な地域で、ボランティアについて考え、体験し多くのことを学んでほしいと思います。

6月の生活努力目標
 目標に向けて計画的な学習習慣を身に付けよう
一事徹底事項 1分前着席, 家庭学習の充実

小中一貫 **伝統の天草採り**

5月13日、地域の方のご協力をいただき、鹿島中学校の伝統行事である天草採りを行いました。当日は、風が強い上に曇り空で、肌寒い日でした。そんな中、子どもたちは鹿島の海の恵みを堪能していました。海中に入って採る生徒もいました。岩場で採る生徒もいました。どの生徒もこの活動を満喫していました。



出発前の様子



岩場での採取



収穫を確かめる様子



漁船で移動



和気藹々な様子



地域の方へのお礼

とれた天草は、7月に「ところてん」になる予定です。今から楽しみです。ご協力くださった方々、本当にありがとうございました。

クラス紹介 第1回目は、最大勢力の2年生です。2年生は総勢9名です。男子が6名、女子が3名。留学生は4名在籍しています。教室からは、明るい笑い声がよく聞こえてきます。学級目標は「Yes We can」です。担任は社会担当の雨宮、副担任は国語担当の前村、体育担当の永山です。これから、鹿島中の中心となってがんばっていくことでしょう。

写真で振り返る 鹿島中



←バイオリンを弾く音楽の学習



→正しい歯磨きの仕方の学習



↑各中学校の生徒会の交流
テレビ会議システムを使って



朝運動での体力づくり↑

- 白月の行事**
- 1日(火): 教育相談(~4日)
 - 3日(木): プール清掃
 - 5日(土): 学校再編に関わる説明会
 - 9日(水): 生徒会活動の日、危険箇所点検
 - 11日(金): 第1回英語検定
 - 12日(土): 眼科耳鼻科皮膚科検診(10:30~)
 - 15日(火): 司書補来校、地区総体
 - 18日(金): リレー読書、夜回り
 - 21日(月): 水泳学習前健康診断
 - 23日(水): 水泳学習開始
 - 24日(木): 研究授業、納金日
 - 25日(金): 高校説明会、部活動休止(~7/1)
 - 30日(水): 期末テスト(~7/2) 修学旅行積立締切
-